

首里城正殿等の火災について

昨日、世界遺産であり、国指定史跡でもある首里城跡において、正殿等の全焼という大規模火災が発生しました。この知らせを聞き、私も言葉を失い、大変心を痛めています。

首里城は、沖縄県の皆様にとって心のよりどころであり、一晩にして失った悲しみや喪失感はいかばかりかと、察するに余りあるものがあります。

文化財は、その地域のみならず、我が国の宝であり、かけがえのない大切なものです。

このため、文化庁としては、首里城の早期再建に向け、関係府省と連携して取り組みを進めるとともに、このように痛ましい出来事が他の地域でも生じないように、改めて、我が国の貴重な文化財等の防火対策の一層の充実に努め、文化財等の保護に万全を期してまいります。

令和元年11月1日

文化庁長官

宮田亮平